

健康寿命No.1！

多世代が充実し安心して暮らせる生涯活躍のまちへ

生涯活躍のまち構想の基本コンセプト

- 湯梨浜町の人口は昭和45年(1970年)以降17,000人台で安定して推移していましたが、平成17年(2005年)をピークに緩やかに減少しています。人口減少問題に対峙する中で、新たな人の流れを生み出す手段のひとつとして「生涯活躍のまち」(CCRC)への取り組みが有効であると考え、鳥取県が中心となり平成27年8月から検討を進め、平成28年3月にモデルプランとしてまとめました。
- このモデルプランでは、湯梨浜町の地域特性を生かし、都市圏に住むアクティブシニアが自らの希望に応じて移住し、地域の仕事や社会活動、生涯学習などの活動に積極的に参加し、多世代と交流しながら継続的なケア体制を確保することで、移住・交流を一層促進し、地域の活性化を図ろうとするものです。
- 湯梨浜町の地域特性や地方創生に関する取り組み、日本版CCRC有識者会議の「生涯活躍のまち」構想(最終報告)を踏まえ、都市圏での情報発信とニーズ調査、受け入れ側の協力体制づくり、事業形態、運営体制の検討等を行い、人口減少対策や地域経済の活性化等への効果等を反映した事業化に向けた基本計画を策定しています。

湯梨浜町 生涯活躍のまち構想の概要

①湯梨浜町は、風光明媚な東郷湖畔の景観に恵まれ、シニア層の人気の高い。

近年ではウォーキングやグラウンド・ゴルフに力を入れており、また松崎地区を中心とした地域づくりの活動も徐々に活発化してきている中、海や、はわい・東郷の2つの温泉も生かしながら、アクティブシニアが元気に活躍し、楽しみながら健康に生活できる素地があります。

また、鳥取短期大学・鳥取看護大学とも隣接し、学生や教職員も居住していることから、学習の機会や若者との交流の場面にも恵まれているほか、看護大学の「まちの保健室」の取組と町の保健事業との連携による健康づくりも期待できます。

②晩年期の不安を解消する医療・介護体制も充実している。

- ・ 羽合地区：(医)専仁会の介護老人保健施設「ハワイ信生苑」、「グループホーム信生ゆりはまの里」、(社福)中部福祉会あずま園の「はわいグループホームあずま園」、「シニアコートゆりはま」(サービス付き高齢者向け住宅)、「アロハデイサービスセンターあずま園」等が所在
- ・ 東郷地区：(社福)敬仁会の「ル・サンテリオン東郷」(介護老人保健施設、グループホーム)、「ガーデンハウス野花」(サービス付き高齢者向け住宅)、(社福)みのり福祉会の「湯梨浜みのりデイサービスセンター」が所在
- ・ その他：隣接の倉吉市に藤井政雄記念病院(在宅療養支援病院)、倉吉病院(精神科・皮膚科)等が所在

基本的な考え方

- 都市圏をはじめとする地域の移住高齢者の方々に、自らのライフ・スタイルや希望に応じた、生活・健康・就労・介護などにおける適切なサービスを提供し、アクティブ・シニアから晩年のシニアまで、充実した生活と安心して暮らせる町をつくる。(健康寿命+地域への貢献)
- 湯梨浜町への移住促進と、地域が抱える課題の解決へとつながる人材の誘致、さらには、現在お住まいの町民の方々も利益共有できる環境づくりを行う。

生涯活躍のまち事業推進に係るこれまでの経過

2015(平成27)年8月、鳥取県が県内の生涯活躍のまちモデルプラン策定に係る業務委託を株式会社コミュニティネットと締結。県内では湯梨浜町と南部町がモデル地区に選定されました。

2016(平成28)年

3月25日

「第3回湯梨浜町生涯活躍のまち(CCRC)検討会」が開催され、湯梨浜町版生涯活躍のまちモデルプランを策定。

4月

鳥取県が、湯梨浜町版生涯活躍のまちモデルプランを公表。

5月27日

湯梨浜町が「生涯活躍のまち基本計画策定業務」及び「生涯活躍のまち地域包括ケア計画策定業務」の委託契約を一般社団法人コミュニティネットワーク協会と締結。

5月28日

東京都の「生涯活躍のまち 移住促進センター」にて開催された「第5回生涯活躍のまちをつくる会」に湯梨浜町みらい創造室職員が参加し、PRを実施。

5月30日

6月10日

株式会社コミュニティネット高橋社長を含む12名が湯梨浜町に2週間滞在し、拠点を中心とする整備計画、地域包括ケアの構築、松崎地区商店街を中心とするまちづくり、移住促進、まちづくり会社などの調査・検討を実施。

7月1日

一般社団法人コミュニティネットワーク協会・(株)コミュニティネット・鳥取県・湯梨浜町で「鳥取県湯梨浜町における地方創生に係る基本協定書」に調印。

基本協定における目的と役割

一般社団法人コミュニティネットワーク協会、株式会社コミュニティネット、湯梨浜町及び鳥取県は、2016年7月1日付けで基本協定を締結した。鳥取県湯梨浜町における地方創生(地方版総合戦略の具現化および生涯活躍のまちの具現化)について、各々は以下の目的と役割分担を担います。

目的

鳥取県湯梨浜町における地方創生の実現に寄与することを目的とする。

役割

一般社団法人 コミュニティネットワーク協会 株式会社コミュニティネット	①地方創生及び移住促進に関する事業の推進 ②湯梨浜町への地域プロデューサーの派遣
湯梨浜町	①地方創生に関する情報提供及び住民への情報発信 ②地方創生及び移住促進に関する事業の推進
鳥取県	①地方創生に関する情報提供及び県内外への情報発信 ②地方創生及び移住促進に関する事業への支援

実現に向けて具体的に取り組むべき事項

(1) 移住支援に関する取り組み

- 生涯活躍のまち移住促進センターへの出展により、都市ニーズを把握する。
- 移住専用ホームページの開設や地域PRにより、地域ニーズを把握する。

(2)-1 住宅(拠点)整備に関する取り組み(住環境)

- 拠点エリアでは、①民間によるサービス付き高齢者向け住宅、②松崎地区などの空き家の利活用、③古くなった町営住宅の建替の活用の中で検討する。

(2)-2 住宅(拠点)整備に関する取り組み(コミュニティ機能、活躍の場づくり)

- コミュニティ拠点は、東郷地区(旧ミドーレイクホテル跡地、中央公民館、町営住宅の建て替え)、羽合地区(旅館団地)など複数の候補地の中から選定。住環境や、町が求める職のコーディネート機能、シニアの活躍の場や「まちの保健室」などを行う。
- 拠点エリアと周辺エリアとの間でのネットワーク化を進める。

(3) 社会的活動に関する取り組み

- NPOやボランティアなど、活発な活動が行われる。
- 仕事、楽しみを提供するため職のコーディネーターの設置を進める。

(4) 医療介護に関する取り組み

- 医療介護については、民間との連携強化による使いやすい在宅サービス・施設サービスの実現、拠点との連携・生活支援の充実を図るため、地域包括ケアを推進する。

「湯梨浜町 生涯活躍のまち」 全体計画

- 町、民間事業者、町民が一体となり、生涯活躍のまち事業のほか、まちづくりに関連する事業を推進する上で中心的な役割を担う「(仮称)湯梨浜まちづくり会社」を設立します。

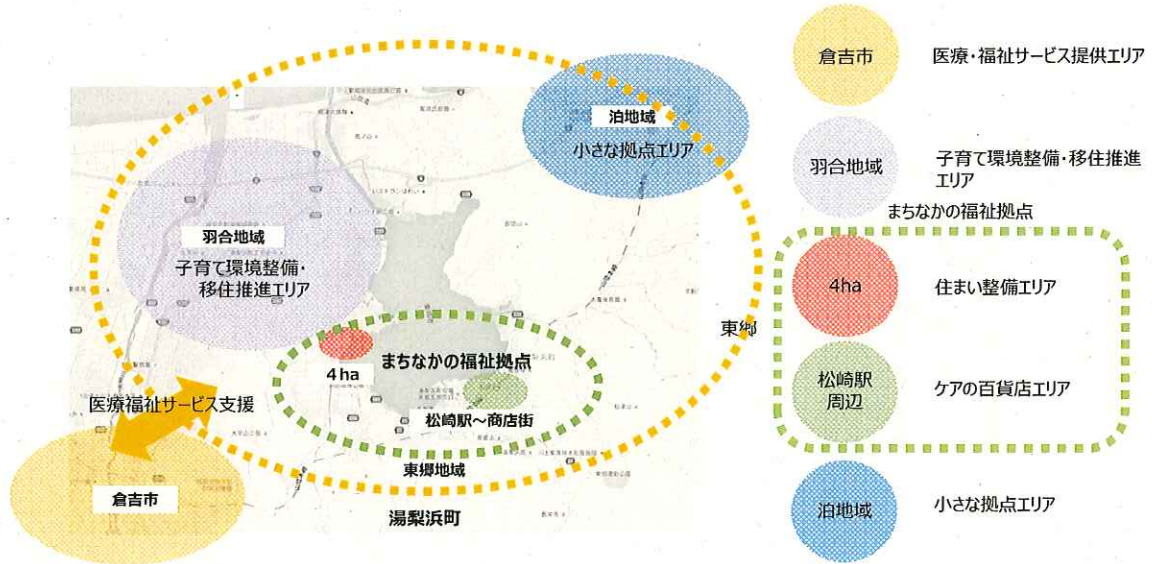


「湯梨浜町 生涯活躍のまち」 地域包括ケア計画

地域包括ケアの推進

現在、湯梨浜町の地域包括ケア整備構想を策定中であり、倉吉市など近隣市町と「東郷地域」「羽合地域」「泊地域」エリアとの福祉・保健・医療の連携により、地域で安心して暮らせるまちとしての魅力を形成します。

その中で、東郷地区をまちなかの福祉拠点とし、ステップを踏みながら湯梨浜町全体の地域包括ケアの検討、さらに、福祉の人材育成を進めます。



湯梨浜町人口減少対策と人材不足対策 湯梨浜町と移住促進センターの連携

移住促進センター(東京都中央区)を活用して、「生涯活躍のまちをつくる会」を開催(5月28日)。湯梨浜町を知ってもらい、移住者の「夢と希望」を実現するための「場づくり」を積極的に推進しています。また、移住促進センターでは、移住者の関心の高い雇用(仕事)や生活費などの説明会や懇談会の開催で、参加者の不安や疑問に個別に対応。今後も都市部での発信を継続し、連携を強化していきます。

■湯梨浜の暮らしを紹介する湯梨浜町職員



■鳥取県について説明する県職員



■相談員の話に熱心に聞き入る参加者



■職員を交え、仕事・お金問題などを話し合う分科会



健康づくりを大きな柱とする「湯梨浜町 生涯活躍のまち」

湯梨浜町民の健康寿命を延ばし、寝たきりと認知症を少なくする。海や温泉、東郷湖など風光明媚で自然の恩恵に恵まれた湯梨浜町は、全国大会の開催地となるなど、スポーツ(健康)の町でもあります。

特に、①ウォーキング、②グラウンド・ゴルフは、大きな地域財産として、「予防」「健康増進」「元気づくり」「健康寿命」の核としての取り組みが有望であり、誰もが住みたくなる町「湯梨浜町 生涯活躍のまち」を創造していく。

プログラムの提供

人の交流・楽しさの提供

ウォーキング



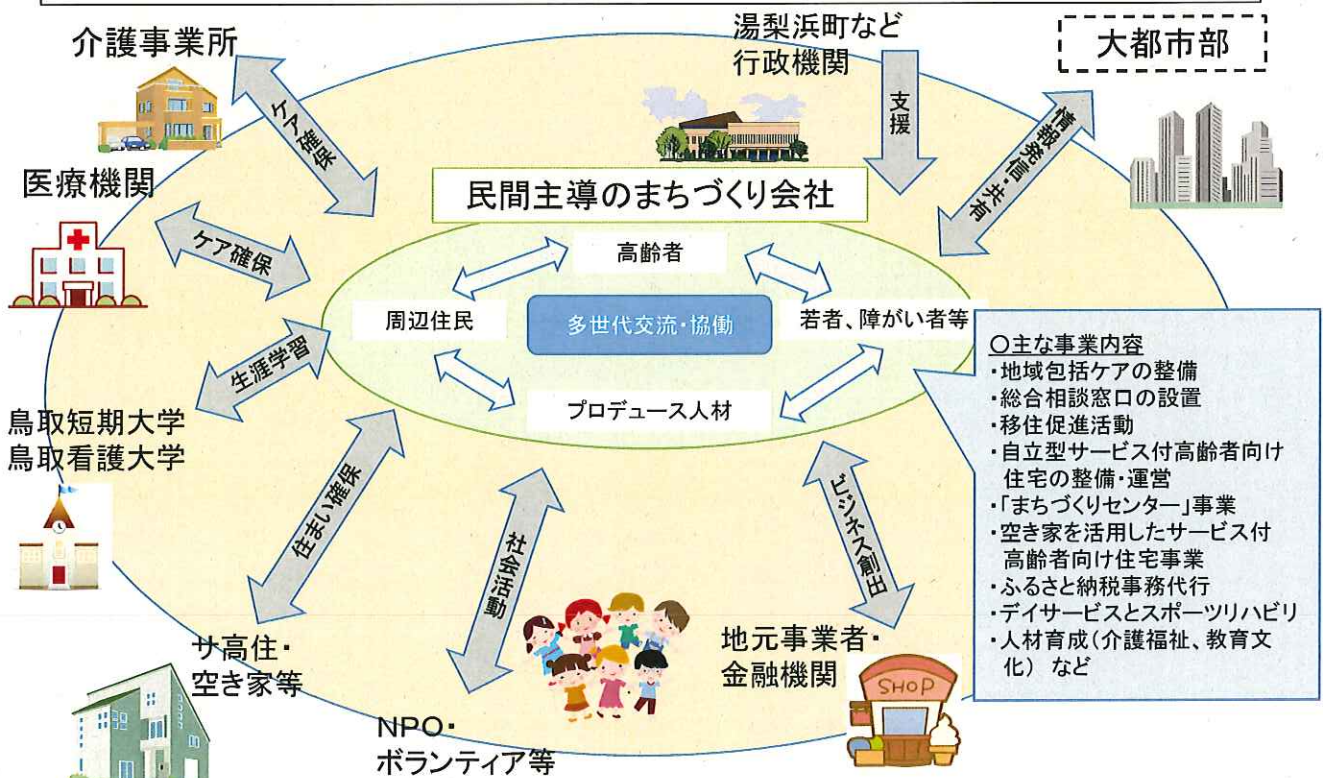
グラウンド・ゴルフ



鳥取県内「健康寿命No. 1」

(仮称)湯梨浜まちづくり会社イメージ

○まちづくり会社を設立し、生涯活躍のまちを推進する区域内の関係者との連携・協力体制を確保。
○まちづくり会社を通じて、関係者の連携・協力のもと、多世代交流・共働や高齢者等に必要なサービス提供を行う。



計画期間

- 平成27年度～31年度の5年間を計画期間とする。
- 地域側では、「新たな会社」や「地域プロデューサー」を導入する。
都市側では「生涯活躍のまち移住促進センター」の営業力を活用する。
双方でのマーケティング活動を通じたマッチングを進めながら、「生涯活躍のまち」を並行して整備し、移住者を確保する。

項目	H27	H28	H29	H30	H31
全体計画策定	プラン策定	拠点エリア整備基本計画策定 地域包括ケア基本計画策定			
コミュニティ拠点	候補地選定	確保 機能の設定	設計・工事		運営
住環境のレイアウト	住形態の検証 空き家調査		改修・提供		
しごと・楽しみの提供		情報収集・調査		提供	
事業主体		まちづくり会社の立ち上げ		運営	
人材確保・ニーズ調査		生涯活躍のまち移住促進センターとの協力			
医療・介護体制の整備		検討・体制整備を進める			

